

学校教育目標

「ふるさと平野を愛し、誇りを持って、
地域に貢献できる子供の育成」

大洲市立平野中学校



新しい年のはじまりです！！

年末に門松を設置し、しめ縄を飾り、新年を迎えました。

今年も、学校目標である「ふるさとを愛し、誇りを持って、地域に貢献できる子供の育成」を目指します。どうぞよろしくお祈りします。

1月8日(水)の始業式では、各学年の代表が「冬休みの反省と3学期の決意」を発表しました。

○ 3年

私は冬休み中、昨年よりも計画的に勉強をすることができたと思います。昨年までは、得意な教科ばかり勉強をして苦手な教科は後回しにしていました。そこで昨年の反省から今年は苦手な教科も少しずつ勉強する時間を増やせるようにしました。また、受験に向けての対策として問題集などを解きました。

冬休み中の反省点は、早寝早起きができなかったことです。夜遅くまで起きてしまって、朝、起きるのが遅くなり、きちんとした生活を過ごすことができていませんでした。

私が3学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は、生活リズムを整えることです。私は受験生なので、先ほどのような生活をしていると体調を崩してしまいます。受験に向けて体調管理を徹底していきたいです。また、高校での部活に向けて、適度な運動もできるようにしたいです。2つ目は、入試に向けて努力することです。今年は昨年とは異なる部分が多くあります。だから、自分に自信を持てるように、これまで学習した内容をしっかり勉強したいです。私は残りの学校生活を充実したものに、思い出をたくさん作りたいです。



○ 2年

僕はこの冬休みに反省したいことは2つあります。

1つ目は、生活習慣です。僕は年末年始に夜遅く起きていて、朝起きるのが遅くなり、生活習慣が悪くなってしまいました。次からの長期休暇では気を付けたいです。2つ目は宿題です。冬休みの最後の方まで、だらだらして宿題を後回しにしてしまいました。次回からは、計画的に宿題をやっていきたいです。

よかったことは、冬休み家で家族とゆっくり過ごせました。

3学期に頑張りたいことは、勉強です。期末テストでいい点が取れるように、しっかり2年生で習ったことの復習などをしていきます。4月からは僕たち2年生は最高学年になります。高校受験に向けて準備を進めていきます。また、野球部は3月に連盟大会があります。その予選で勝利して、県大会に出場できるように日々の部活の練習も頑張ります。



○ 1年

私の冬休みの反省は2つあります。

1つ目は勉強です。冬休みは計画的に勉強するように心がけていましたが、携帯で動画を視聴したり、ゲームをしたりして勉強時間が減ってしまいました。これからは、メディアの使い方に気を付け、使用時間を決めて、集中して勉強する環境を作りたいです。

2つ目は生活です。部活動が休みの日には、寝る前に携帯を見ることが増えて、なかなか寝られなくなり、夜遅くまで起きていました。そうすると起床時間も遅くなり、規則正しい生活ができなくなりました。

冬休みの生活を踏まえて、3学期は携帯を使用する時間を決めて、それをしっかり守れるようにします。就寝時間、起床時間も決めて、しっかり守れるようにします。そして、体調を整え、充実した生活を送るためにも、規則正しい生活をするを心掛けたいです。



新生徒会 活動開始！

1月8日（水）に生徒会執行部の任命式、14日（火）新生徒会役員の任命式、引継ぎ式を行いました。1月15日（水）には新生徒会役員による専門委員会を行い、1月の月目標・活動内容を決定し、活動を始めました。生徒一人一人がそれぞれの立場で役割を果たし、生徒会活動を活発にしていきたいと思います。

新しい執行部、専門委員長の抱負を紹介します。

【執行部】

生徒会長	みんなの意見をよく聞いて、平野中学校をもっと過ごしやすい学校にします。
生徒会副会長	明るい学校を作るために、他学年の交流を増やし、挨拶の響く学校にします。
生徒会副会長	みんなが充実した学校生活を過ごせるように、一人一人の意見を取り入れ、積極的に活動します。

【専門委員長】

学級委員長	学級のリーダーとして自分から進んで行動していきます。委員長の仕事に責任をもって、一つ一つ丁寧に取り組みます。
人権委員長	全校生徒が毎日明るく過ごすために、責任をもって仕事を頑張ります。また、人権意識を高められるように、活動します。
図書委員長	平野中生徒のみんなに本を好きになってもらえるよう委員会活動を工夫して頑張っていきます。よろしくお願いいたします。
保健委員長	全校生徒に健康の大切さを理解してもらうように、積極的に活動します。



人権・同和教育参観日 お世話になりました！！

1月19日（日）、人権・同和教育参観日がありました。各学年、道徳や学級活動の参観授業をし、授業後は小学校体育館に移動し、「なかよし・人権集会」を行いました。いじめSTOP宣言を唱和し、代表者が人権標語の発表を行いました。また、平野校区人権・同和教育研修会では、四国中央市金田公民館長の宮内則人さんの「人間っていいな」という演題で講演会がありました。一人芝居でユーモアのある心温まるお話でした。

○ 1年

人権・同和教育参観日で、同和問題について学習しました。「寝た子を起すな」という考えについて、私は聞いたこともなかったし、意味も知りませんでした。同和問題について知らないのだから、教える必要はないという考え方です。私はこの考え方に反対します。同和問題について伝えられたときに、間違った考え方を教えられる可能性があります。きちんと伝えないことで差別はなくなりません。伝えていって無知、無関心な人たちを減らしていくことが大切だと思いました。差別は自分たちに関係ないと思わず、自分事だと思って行動することが大切だと思いました。



○ 2年

人権・同和教育参観日では部落差別について学習しました。差別されて学校に行けず、文字が読めない人がいたことが分かりました。「識字学級」を通して、字が読めるようになり、生きる喜びを感じていく北代 色さんの話を学習しました。学校に通えることがとても幸せなことだと気付かされました。まだ、差別は今も残っています。差別をなくすために、自分にできることを考えて行動したいです。



講演では1つの問題について考えました。問題を解きながら、誰かが一人になったり、仲間外れになったりすることのないように考えて行動したいと思いました。私は困っている人がいれば、そっとそばに寄り添うことのできる優しい心を持ちたいです。

○ 3年

今回行われた人権集会では、いじめストップ宣言、人権標語の発表がありました。いじめストップ宣言では、私が代表として、宣言し、それに続いてみなさんが復唱したのですが、いじめは絶対になくさないといけないと強く思いました。思うだけでなく、勇気がいるかもしれませんが、行動に移したいと思いました。



講演では、講師の宮内さんが、手話で話したり、一人芝居をしたりして、私たちにわかりやすく話していただきました。歌声はとてもステキで、興味をひくお話でした。今回の人権研修会を通して、あらためて、いじめや差別をなくすよう行動していきたいと思いました。

